

真和中学校

Junior High School Guide

令和9年度 学校案内





教育目標

将来、社会の指導者（リーダー）となるべき人材を育成する

学問を通じて、物事の本質を見極める姿勢を養い、多様な価値観を尊重し、
他者と協働しながら社会に貢献できる人間性を育成する。

明朗にして「和」を重んずる豊かな人間性 （誠・信）

他者と協働し、多様な価値観の中で
責任ある行動ができる人間を育てる。

宗教教育

念仏の教えを通して自己を見つめ、報恩感謝の心を育む。いのちの尊さや他者への思いやりを学び、対話による合意形成を図る姿勢を養う。日常の学校生活の中で礼節・規律・公共心を重んじる態度を育成する。

主な教育活動

合掌、四恩塔への礼拝、中学生の宗教教育、善導寺研修、修学旅行の知恩院研修

共生教育

他者理解や異文化理解を通して多様な価値観を尊重し、共に生きる社会の担い手として必要な資質を育成する。

主な教育活動

語学・言語教育の充実、英語キャンプ、海外研修、文化祭、強歩会、中学発表会、芸術鑑賞会、ボランティア活動

進んで「真」を追求する向学心 （信・望）

安易な答えに満足せず、学問を通してものごとの本質を
主体的に探究し続ける態度を育てる。

学力育成

学問の基礎を確立し、国内外の大学へ進学するための確かな学力を育成する。

主な教育活動

授業の充実、生徒の学習習慣の確立、定期考査、週テスト、実力テスト、模擬試験、中高一貫カリキュラム、クラス編成

探究教育

社会や自己に向き合い、正解のない問いに対して他者と協働しながら考え続ける姿勢を養う。

主な教育活動

各教科の授業、中学生のエナジード、企業研修、医療系進路研修、高校I・II年生の総合探究、各種コンテストの参加、キャリア教育

理事長挨拶

昭和37年4月に真和中学に入学し、昭和43年に真和高等学校を卒業した同窓生であり、私を育ててくれた母校真和、そして学園の更なる発展のために全力を尽くす所存です。浄土宗の宗立校としての自覚のもと、これから宗教教育を基本とした進学校として、勉学に励む生徒ひとり一人の夢の実現のために、学校長を始め、教職員ならびに学園の理事会も一丸となって取り組んで参ります。今後も皆様のご期待に応えられるよう努力して参りますので、真和中学・高等学校へのご支援・ご協力を何卒お願い申し上げます。



理事長
勝目康裕

沿革

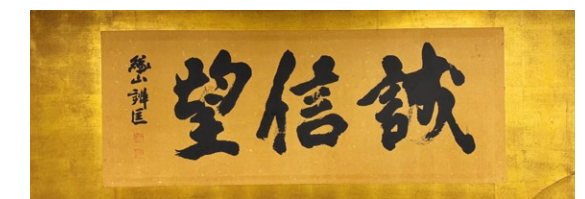
- 明治21年……浄土宗鎮西支校として現在の久留米市善導寺町に開校
- 明治34年……鎮西学園現在地へ移転
- 昭和35年……真和中学校開校
- 昭和38年……真和高等学校開校
- 昭和41年……真和高等学校第一回卒業式
- 昭和45年……真和中学・高等学校／男女共学となる
- 昭和63年……学園創立百周年記念式典
- 平成22年……真和創立五十周年記念式典
- 平成29年……新校舎完成
- 平成30年……新体育館完成
- 令和2年……真和創立六十周年

校長挨拶

浄土宗の宗祖法然上人は、阿彌陀仏の本願に真実の道を見出し、人々に大きな希望と勇気を与えられました。また、聖徳太子は「唯仏是真」「以和為貴」という言葉を座右の銘とされました。本校の校名はこれらの言葉に由来するものです。
真和の教育は、「誠・信・望」のもとに、明朗にして「和」を重んずる豊かな人間性と、進んで「真」を追求する向上心とをあわせ持ち、将来、社会のリーダーとなる人材を育成することを建学の精神としています。



校長
芥川隆淨



仏典「観無量寿經」にある三心、すなわち、至誠心・深心・回向発願心による。
誠 誠実をもって一貫すること **信** 信念を養い明朗なこと **望** 希望を持ち努力すること

真和の真価 ～学びの特色～

誠実をもって一貫すること 信念を養い明朗なこと 希望を持ち努力すること

真和生が、毎日朝ホームルームで唱える校訓です。

真和は、知識だけでなく「自ら考える力」を育てる学び舎。

仲間と切磋琢磨しながら知性と人間性を磨き、

熊本から日本を引っ張っていく先導者（リーダー）を育むことを目標としています。

真和への進学を考えているみなさん、

情報が溢れているこの時代、目標を実現するための手段はたくさんありますが、

どれが自分にとって正しいかを判断するのは容易ではありません。

真和には、皆さんの目標への道のりを1人1人が見つけ出すことができる

環境が整っています。ぜひ、真和に来て夢を実現しませんか？

01 圧倒的な合格実績

65年以上の歴史の中で、卒業生のほとんどが大学進学を果たしています。医歯薬系をはじめとした難関大学への進学者が多く、高い目標を持つ学友たちと共に学習に励む環境が、圧倒的な合格実績を支えています。社会の問題を主体的に考える探究学習も多数取り入れているのも本校の教育の強みです。



02 探究力を上げるイベント多数

エナジードサミット (中学)

日常の違和感をもとに仮説を立て、社会へ実装するまでのプロセスを可視化する全国規模のコンテストに毎年チャレンジしています。2024年度には、本校中学1年生(当時)が全国グランプリを受賞しました。



海外研修(令和9年度予定)

令和8年、本校はロンドンに本部を置く英国屈指の総合国立大学であるUniversity College London、世界でも指折りの大学であるケンブリッジ大学で開催される英国留学体験プログラムに参加します。令和9年度からは、中学は2・3年の希望者を対象に、オーストラリアでの語学研修、高校は1・2年生を対象にアメリカでの語学研修を行う計画です。研修参加者には、事前に英語の強化学習(英語キャンプ)を行い、研修が実り多いものになるよう体制を整えています。



※写真はイメージです

キャリア甲子園(高校)

企業が提起する社会の問題点に対し、解決策を考えプレゼンするビジネスコンテストに毎年高1・高2がチャレンジしています。2021年度は、全国グランプリを受賞、それ以外の年も参加した年は毎年準決勝以上に勝ち残っており、全国大会常連と言える活躍をしています。



科学の甲子園ジュニア(中学)

毎年校内選抜により代表生徒を決め、数学・理科の難解な課題に挑んでもらいます。県大会では、過去15大会中6回優勝し、全国大会の常連です。



03 成長を支える自習環境

4月に新たに自習スペースが完成しました。カフェのようなおしゃれな雰囲気の中で集中した自主学習を行うことができます。放課後は、終礼後～18:30まで(高校3年生は～19:30)開放しています。本校卒業生を学習指導員として配置し、いつでも生徒の疑問を解決することが出来る環境を整えています。



先生が教える真和の魅力！



教務部長
笠原 雅鎮先生

本校では、中学生の学習習慣が将来の進路に大きく影響するとの考えから、中学校段階の学習指導に力を入れています。新設した学習ルームでは、本校中高一貫の卒業生である医学部・薬学部の学生が週3回(月・水・金)来室し、質問対応を行っています。熊本大学医学部医学科に合格した先輩(6名)の存在が、進路への意識を高めます。

真和で育む、6年間の成長デザイン

生徒たちの6年後の大学合格を見据え、教育課程を構成しています。
中学生の学習を中学2年生までで修了し、高校生の学習を中学3年生から始めます。
7時間授業、隔週土曜授業、夏季課外・冬季課外等も含め圧倒的な授業時間を積み重ねて、学力の向上を目指します。

中学
1年

中学
2年

基礎充実期

根を張り、幹を育てる

週テストとその補講の実施や提出物の管理、システム手帳(foresight)の活用で、基礎的な学習習慣・生活習慣の定着を徹底的に行います。
大学受験を見据えた「先取り学習」も実施していきますが、授業時数を豊富に取っているため、1時間あたりの授業の進捗自体は先取りをしていない学校と大きく変わりはありません。

例)数学の時数の場合

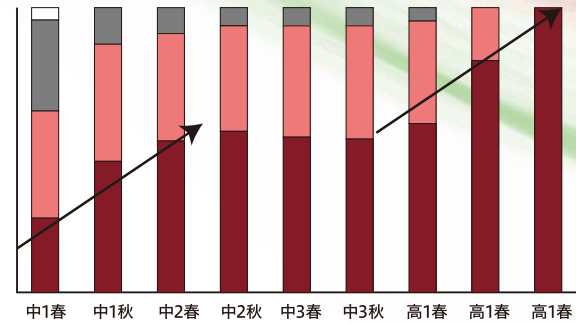
公立校の場合

中1:週3時間、中2:週4時間、中3:週4時間 合計11時間

真和の場合

中1:週5.5時間、中2:週4.5時間、週テスト:週2時間 合計12時間

中高一貫生の学力について成績が向上するタイミング



東大・京大、医学部のような難関大学に合格していく生徒は学力5ランクへの到達が必須条件ですが、グラフからわかるように、中1の最初から5ランクを維持し続ける生徒は少数であるとともに、中1(と高1)で大きな学力の伸びが起こることが分かっています。
つまり、難関大学に進学できるかどうかは中1での学習にかかっているということから、本校では、中1での学習習慣の確立に向けて全力を注いでいます。
(グラフはベネッセのデータを改変して作成)

真和中学カリキュラム

時数 学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37				
中1	国語 (4.5)				社会 (3)			数学 (5.5)						理科 (4)				音楽 (1.5)		美術 (1.5)		保健体育 (3)			技術 (1)		家庭 (1)		外国語 (5)				道徳 (1)		総合 (2)		週 テスト (1)		HR (1)		
中2	国語 (5.5)					社会 (4)				数学 (4.5)					理科 (4)				音楽 (1)		美術 (1)		保健体育 (3)			技術 (1)		家庭 (1)		外国語 (5)				道徳 (1)		総合 (2)		週 テスト (1)		HR (1)	
中3	国語 (5.5)					社会 (4)				数学 (5.5)					理科 (6)						音楽 (1)		美術 (1)		保健体育 (3)			技 家 (1)		外国語 (5)				道徳 (1)		総合 (2)		週 テスト (1)		HR (1)	

中学
3年

高校
1年

学力拡充期

より太く育ち、枝や葉を伸びやかに広げる

基礎充実期で確立したゆるぎない学習習慣をもとにした学習活動の拡充を行います。中学3年からは高校生の内容の授業が始まり、高校からは進路講演会や夢リレーといった、進路選択を意識したイベントも増えていきます。
高校ではキャリア甲子園などの取り組みに参加することで、自分の多様な可能性と、進路の幅を同時に考える学習カリキュラムを展開します。

高校入試対策を必要としない中高一貫校だからこそ、思い切ったカリキュラムの編成が可能です。



高校
2年

高校
3年

学力発展期

花を咲かせる

多くの教科の学習内容が高2～高3の1学期で終了するため、高3では1年をかけてじっくり大学受験への対策を行います。早めに学習内容を終了することで、現役生が遅れを取りやすい演習を行うための時間をしっかり確保します。近年増加している総合型選抜等に対しても、1人の受験生に対して複数の教員がついて面接・小論文対策などを行い、万全の体制で生徒を受験に送り出します。
わからないことがあったら、すぐに教員に聞きに行くことができる生徒と教員の距離の近さも、学習の大きな手助けになります。



現役生メッセージ Message

私が真和中学校を選んだ理由は、中学生の今から大学入試を目指して勉強ができるからです。私は将来医者になるという目標があります。医者になるためには高い学力が必要ですが、真和中学校では先取り学習が行われており、中3で高校の内容の学習をします。そのため、高校では余裕を持って大学入試に向けた演習を行うことができるとともに、多くの友人が私と同じ、医者になるという目標を持っており、私の夢をかなえられる一番の学校だと思いました。実際に入学してみて、先生たちも面白いし、高校生と一緒に作り上げる体育祭や文化祭など、多くの行事が楽しみで仕方ないです。

中学1年1組
吉田 滯さん
(白川小学校出身)



真和には良いところがたくさんあります。一つ目は、勉強と部活動などの文武両道を体現しているところです。部活動もいろいろなものがあり、サッカー部などの運動系、数学部などの他の学校にはない珍しい部活があり、幅広い方向で自由度が高いです。二つ目は、学校行事がとても充実しているところです。真和と言ったら勉強ばかりしていると思うかもしれませんが、ある程度勉強してれば残りの時間は部活や趣味に自由に使えます。皆さんもここで楽しい学校生活を送ってみませんか。

中学2年1組
宮本 陽さん
(白川小学校出身)



私が思う真和の魅力は元気で個性豊かな友達がたくさんいることです。友達とは楽しく学校生活を送る一方で、勉強を教え合い、テストでは点数を競うことでお互いを高め合っています。また勉強だけでなく、私はサッカー部に所属して部活動も楽しんでいます。真和は先輩・後輩との距離が近いので、憧れの先輩をモデルとして自分を磨くことができます。真和は文武両道を目指したい人には最高の学校だと思います。

中学3年1組
池田 修一郎さん
(画図小学校出身)



真和高校カリキュラム

時数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37		
学年																																								
高1	共通	現代の国語(2)		言語文化(3)		地理総合(2)		歴史総合(2)		数学Ⅰ(3,5)			数学A(3)			物理基礎(2)		化学基礎(2)		生物基礎(2)		体育(2)		保健(1)		芸術(2)		英語コミュニケーションⅠ(3,5)			論理・表現Ⅰ(2)		家庭基礎(2)		総探Ⅰ(1)		週テストⅠ(1)		HR(1)	
	文	論理国語(3)		古典探究(2)		国語演習1(2)		日・世・地探究(2)		公共(2)		数学Ⅱ(4)			数学B(3)			化学演習1(2)		生物演習1(2)		体育(3)		保健(1)		英語コミュニケーションⅡ(4)			論理・表現Ⅱ(3)		情報Ⅰ(1)		総探Ⅰ(1)		週テストⅠ(1)		HR(1)			
高2	理	論理国語(3)		古典探究(2)		日・世・地探究(2)		公共(2)		数学Ⅱ(4)			数学B(3)			化学(3)		物理・生物(3)		体育(3)		保健(1)		英語コミュニケーションⅡ(4)			論理・表現Ⅱ(3)		情報Ⅰ(1)		総探Ⅰ(1)		週テストⅠ(1)		HR(1)					
	文1	文学国語(3)		古典探究(2)		国語演習2(2)		日・世・地探究・公民演習(4)		公民演習(4)			数学Ⅱ(3)		数学C(2)		化学演習2(2)		生物演習2(2)		体育(2)		英語コミュニケーションⅢ(5)			論理・表現Ⅲ(3)		情報Ⅰ(1)		総探Ⅰ(1)		HR(1)								
高3	文2	文学国語(3)		古典探究(2)		国語演習2(2)		日・世・地探究・公民演習(4)		公民演習(4)			体育(2)		英語コミュニケーションⅢ(5)			論理・表現Ⅲ(3)								演習(9)		情報Ⅰ(1)		総探Ⅰ(1)		HR(1)								
	理	文学国語(3)		古典探究(2)		日・世・地探究・公民演習(4)		数学Ⅲ(5)			数学C(3)			化学(4)		物理・生物(4)		体育(2)		英語コミュニケーションⅢ(4)			論理・表現Ⅲ(3)		情報Ⅰ(1)		総探Ⅰ(1)		HR(1)											

真和中学の1日

A day at Shinwa Junior High School

しっかりした学習と、中学生らしい学校生活を両立できるのが真和の魅力。
本校のモデル生徒の1日を追ってみましょう！

3年2組
松田 和佳子さん
(八代市立太田郷小学校出身)
が真和の1日を
紹介します



登校 ～8:25

登校



四恩塔の仏様の像に一礼して校門をくぐり、一日が始まります。

朝礼 8:25～

朝礼



浄土宗の学校らしく、合掌から一日がスタートします。



1限目 8:40～

授業風景



50分授業・10分休み時間のスケジュールで進んでいます。



昼からも授業が続きます。集中して学習を行います。

2限目 9:40～

3限目 10:40～

4限目 11:40～

昼休み・掃除 12:30～

昼休み



人気
No.1
鶏天丼

5限目 13:30～

6限目 14:30～

7限目 15:30～

放課後・部活動

次ページをチェック！

制服
紹介

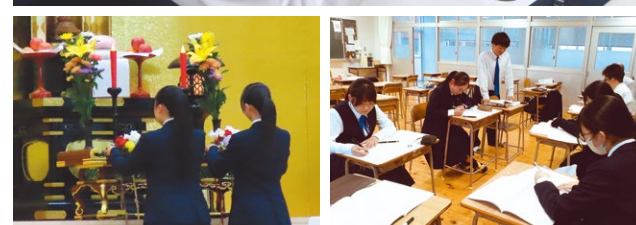
夏服

中間服

冬服



真和の制服には夏服と冬服がありますが、着用期間は設定していません。気候や体調に合わせ、その日ごとに自分の着たい制服を選ぶことができます。昨年度から制服がリニューアルされ、リボンの赤色がより鮮やかに、ブレザーには校章が付きしました。※女子はスカートもしくはスラックスから選ぶことができます



文化系部活動

文芸／写真／オーケストラ（弦楽）／英語ディベート／イラスト・美術／
百人一首／宗教／数学／書道／コーラス／吹奏楽／プログラミング／生物／
囲碁将棋／茶道／化学／クイズ研究／ボランティア



体育系部活動

サッカー／テニス／陸上／ダンス／卓球／剣道



真和中学の1年

A year at Shinwa Junior High School

浄土宗の宗門校ならではのイベントや、進学校ならではの生徒の進路意識を育てるような講演会等を多く設定しています。学力だけではなく、生徒の生きる力を育てます。



留学体験記 2年1組 増田莉久さん (福岡市立百道浜小学校出身)

僕は、英語に幼い頃より親しみ、世界の人と繋がる手段としての魅力を感じています。家族で海外を訪れた際、自ら積極的に話しかけて現地の方と交流したり両親に代わって会話を担うなど、実践を通して実感しています。

真和中学では、外国人の先生と日本人の先生の授業、さらには海外とオンラインでつながるプライベート英会話の時間など、充実した学習環境の中で英語力を体系的に伸ばす事ができました。また、英語力の高い仲間と共に学ぶなかで互いに刺激をうけ、より一層成長することができました。その結果として中学1年生の夏休みに兄と2人きりでセブ島に語学留学に行き、中学で積み重ねて来た経験を生かし円滑に対話する事ができました。将来は英語を通して日本の魅力を世界に伝え、困っている方々を支えられる人間になりたいです。



中学校での学費について

入学時納入金
110,000円
入学金70,000円、施設充実費40,000円

※兄弟姉妹が学園に在籍する場合は、校納金のうち、姉または兄に一部免除があります。(免除のための条件があります。)
※真和中学から真和高校入学時の入学時納入金はありません。

毎月の校納金
48,800円
授業料 33,000円/施設充実費 8,800円 教育振興費 4,600円/図書費 100円/体育後援費 200円 育友会費 1,500円/校友会費 600円

※教材費・模試代金等は学期ごとに別途徴収

意欲的に取り組む生徒のために手厚い支援制度を用意しました。

	入学時納入金		奨学金	寮生活費用	
	入学金	施設充実費		入寮費 (100,000円)	寮費 (月額57,000円)
専願・奨学生S 合格	免除	免除	500,000円×6年間	免除	27,000円 (30,000円免除)
専願・奨学生A 合格	免除	免除	500,000円×3年間	免除	27,000円 (30,000円免除)
専願・奨学生B 合格	免除	免除	300,000円×3年間	免除	27,000円 (30,000円免除)
専願・奨学生C 合格	70,000円	免除	—	100,000円	57,000円
専願生 合格	70,000円	40,000円	—	100,000円	57,000円

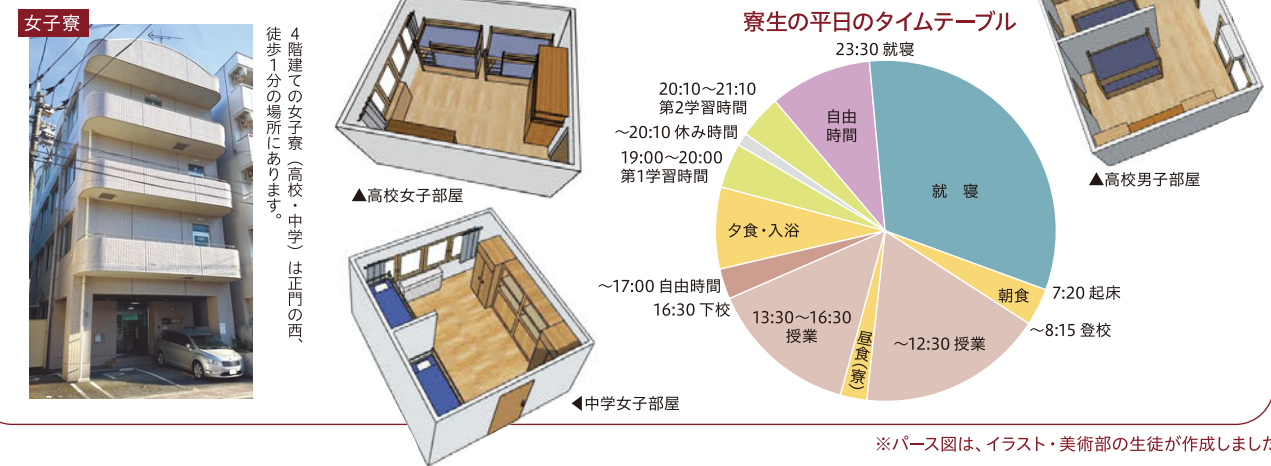
学寮について ●入寮費 100,000円 ●寮費月額57,000円

女子寮・男子寮とも、一人ひとりに専用ブースが与えられた学習室を備え、勉強に集中できる環境です。各階には、トイレ、洗面所、ランドリーを備えています。寮生がみんなでくつろげる談話室には、テレビ、冷蔵庫を完備しています。寮内は隅々まで掃除に務め、清潔感のある明るい環境です。登校時は、寮の先生が気持ち良く送り出し、下校時には、温かく迎えてくれます。

月曜から金曜まで、19時から学習室で始まる夜の学習時間では、熊大医学部生が寮生に対して学習指導を行う日があり、寮生は勉強での疑問点を個々に質問でき、寮生の学習を力強くサポートしています。



学校の敷地内にあります。



令和8年度 大学入試合格状況 (既卒生含む。 R8年度卒業生174名)



国公立・準大学の合格者数 (過去3年間)			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
東 京 大 学	1		
東京科学大学	1		1
名 古 屋 大 学		1	
京 都 大 学			3
大 阪 大 学		4	
神 戸 大 学		2	
広 島 大 学	4		
山 口 大 学	2 (獣医1)	1 (医1)	2
九 州 大 学	4	7 (歯1・薬1)	10
九州工業大学		3	3
福岡教育大学	2		4
佐 賀 大 学	1 (医1)	5 (医3)	4 (医1)
長 崎 大 学		4	5
熊 本 大 学	19 (医2)	20 (医9・薬1)	15 (医1・薬2)
大 分 大 学	1	1	
宮 崎 大 学	1	4	2
鹿児島大学	2	6	6
琉 球 大 学		1	
熊本県立大学	7	3	6
そ の 他	9	16 (医1)	13 (医1・薬1)
合 計	57	79	74

私立大学の合格者数 (過去3年間)			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
青 山 学 院 大 学	1	2	
北 里 大 学	5 (獣医1)		2 (獣医1)
慶 應 義 塾 大 学	2	2	5
上 智 大 学		1	3
昭 和 大 学	1 (薬1)	1 (薬1)	
中 央 大 学	1	5	1
東京理科大学	6 (薬1)	9	9
法 政 大 学		1	4
明 治 大 学	5	7	3
立 教 大 学	3	3	2
早 稲 田 大 学	4	3	4
同 志 社 大 学	6	9	8
立 命 館 大 学	16 (薬1)	15 (薬1)	7
関 西 大 学	7	1	1
関西学院大学	6	7	5
久 留 米 大 学	1 (医1)	14 (医8)	7 (医6)
西南学院大学	8	9	5
福 岡 大 学	25 (医2・薬8)	28 (医7・薬6)	10 (医4・薬4)
熊本学園大学	6	9	15
崇 城 大 学	35 (薬18)	36 (薬17)	35 (薬26)
熊本保健科学大学	6	10	4
そ の 他	83 (医3・歯10・薬11・獣1)	66 (医15・歯3・薬13)	70 (医16・歯7・薬4)
合 計	250	246	200

令和8年度 指定校推薦状況 (主要な大学のみ抜粋)

今年度も多くの大学から指定校推薦の枠を頂きました。
本校生徒が、大学進学後も真摯に学業に向き合った結果が、
後輩たちに受け継がれています。

・早稲田大学 ・津田塾大学 ・東京電機大学 ・同志社大学
・慶應義塾大学 ・東京女子大学 ・日本大学 ・立命館大学
・東京理科大学 ・法政大学 ・東海大学 ・立命館アジア太平洋大学
・明治大学 ・学習院大学 ・東京農業大学 ・西南学院大学
・青山学院大学 ・芝浦工業大学 ・金沢工業大学 ・崇城大学
・立教大学 ・東京都市大学 ・関西大学 ・熊本保健科学大学
・中央大学 ・工学院大学 ・関西学院大学 ・熊本学園大学 などその他多数

薬・歯・獣医系の推薦枠がある大学(抜粋)

・東京理科大学(薬) ・国際医療福祉大学(薬)
・東京薬科大学(薬) ・朝日大学(歯)
・崇城大学(薬) ・鶴見大学(歯)
・福岡大学(薬) ・東京歯科大学(歯)
・安田女子大学(薬) ・愛知学院大学(歯)
・城西大学(薬) ・北里大学(獣医) など
・武蔵野大学(薬) その他多数

真和中学・高校が進学に強い理由

先生との距離感の近い学校づくり

テスト前でなくても生徒が先生に質問している姿は、本校での日常風景です。生徒が気軽に先生に質問できる雰囲気が当たり前にあること、そんな生徒に粘り強く向き合う教師陣の存在は、本校の長年の伝統で培われてきた強みです。



週テスト

数学・英語を中心にして、毎週1回、週テストを行います。1週間で学んだことをしっかり振り返る機会を作るとともに、放課後の学習会も実施し、生徒一人ひとりの学習習慣と学力の形成を図ります。

丁寧な面接指導(個人指導)

近年多様化してきている、面接を含む大学入試(総合型試験)対策として、本校では、1人の受験生に対して、2人の教員をつけることで、面接対策・小論文対策を組織的に行っています。学習試験以外の対策も軽視することなく、大学合格への可能性を1%でも高めるための取り組みを徹底に行っています。



志桜塾特別講義(高校)

志桜塾より、全国で活躍されている国語講師を招き、毎年数回、国語を論理的に読み解くための講義を行うプログラムです。“「国語が苦手」が「一番の得意科目」に変わる、着実な点数アップ指導(志桜塾HPより)”との謳い文句のとおり、国語への理解を飛躍的に高めることができます。希望者は誰でも受講することができますのもポイントです。



夢リレー(高校)

毎年3月末に、大学受験が終わったばかりの高校3年生および浪人生を講師に招き、自身の体験を在校生たちに語ってもらっています。受験を戦い抜いたばかりの先輩たちの体験は、これから受験に向かう在校生たちに受け継がれ、モチベーションを高めるための伝統行事となっています。



鉄緑会オンライン個別指導 鉄緑会講師による特別授業

模試等で良い成績を修めた場合、学校の支援のもと、鉄緑会のオンライン授業を特別価格で受講することが可能です。また、年に1回、鉄緑会の講師(現役の東大生や医学部生)を招き、授業体験と座談会が行われます。授業体験と座談会については受講制限は無いので、真和生であれば、日本最高峰の授業を誰でも受けることができます。



東大特別講義

東京大学の先生による特別講義が毎年開催されています。年によって講義内容は様々で、理解も簡単ではないですが、日本トップレベルの大学で行われる最先端の研究や知見を知ることができる貴重な機会です。



豊富な指定校推薦枠

毎年、早稲田、慶応、東京理科、GMARCH、関関同立等、毎年100を超える大学から指定校推薦枠を頂いており、多くの生徒が指定校推薦を使用して大学に進学します。特に、東京理科大学については、熊本では本校のみの特別指定校に指定されており、大学入学後も学び続けることのできる生徒を育てる本校の教育カリキュラムが大学から評価されています。

卒業生メッセージ

しっかりした教育のもと、生徒たちが巣立っていきました。
今年度も、多くの卒業生が志望校合格を勝ち取っています。



奥田 卓太郎さん
京都大学
総合人間学部
(熊大附属中出身)

「知は力なり。」真和での学びは、大学で思考を深めるための強固な基盤となっています。真和の恵まれた環境で貪欲に知を吸収し、既存の枠にとられず、自らの可能性を切り拓いてください。皆さんの挑戦を応援しています。



大森 杏華さん
佐賀大学
医学部医学科
(西山中出身)

第一志望の医学部に現役で合格することができ、今は喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。悩んだ時期もありましたが、先生方の丁寧なご指導と、共に切磋琢磨し合える友人の存在が大きな支えとなりました。これからの学生生活、いろいろなことに挑戦して楽しみながら頑張ってください！



大多和 眞悠子さん
産業医科大学
医学部医学科
(真和中出身)

勉強内容は多いですが、とても楽しく、充実していました！

真和高校の1～2年生は、週に1回、週テストを受けています。私は、この週テストのおかげで、勉強を継続的にできました。また、真和高校には、実力のある先生方がたくさんいらっしゃいます。私は、塾で授業をほぼ受けていませんでしたが、真和の先生方の授業のおかげで、第一志望校に合格することができました。私は私立文系クラスでしたが、このクラスでは、生徒の自主性を尊重したカリキュラムが組まれており、伸び伸びと勉学に励むことができました。また、クラスメイトの仲も深く、受験期も楽しく過ごせていました。



城仁人さん
北海道大学
法学部
(熊大附属中出身)



森 成就さん
九州大学
工学部
(真和中出身)

湯治 尚紀さん
九州大学
工学部
(真和中出身)

河野 蒼依さん
九州大学
工学部
(真和中出身)

大城 達也さん
九州大学
工学部
(真和中出身)

私は中学入学から六年間真和に通いました。高校入学時点で他の公立中学出身の子たちと比べ先取りができていたというのが真和の一つの魅力だと思います。また文化祭や体育祭などのイベントや部活動などでもおもしろく楽しめる高校です！ 森

中高一貫という真和の強みを活かして、私は6年間生物部の活動に全力を注ぐことが出来ました。中学入学後から大学受験を見据えて生活でき、学習進度も早いので、復習に多くの時間を使うことができることも真和の魅力だと思います。勉強ばかりに焦ることなく、文化祭や体育祭など様々なことを6年間全力で楽しめる学校です！ 湯治

真和では中高一貫という強みを活かして、高校内容を早い段階で学び始めることで、発展的な内容にも余裕をもって向き合うことができました。また、中学と高校の6年間という長い期間を同じ仲間と過ごすことで、友達と深い繋がりが持つことができ、たくさんの思い出を作ることができました。 河野

真和は普段の勉強や受験勉強において先生方のサポートがとても手厚かったので、受験期になると先生方がしてくれる志望校対策を頑張りました。また、文化祭や体育祭などの豊富な行事も仲間と一緒に頑張りました。大学では勉強とサークルの活動を両立させて頑張りたいです。 大城



平野 陽路さん
北里大学
獣医学部
(真和中出身)

私は中高6年間を真和高校で過ごしました。真和は、チャレンジする生徒を応援してくれる学校です。勉強はもちろん、英語ディベート部で全国大会に出場し、ボランティア部では部長を務めるなど、さまざまな文化活動にも積極的に取り組みました。ぜひ皆さんも、努力を後押ししてくれる環境である真和で、自分の可能性に挑戦してみてくださいませんか？



高野 絆さん
熊本大学
工学部
(真和中出身)

渡辺 賢斗さん
熊本大学
工学部
(真和中出身)

末永 智久さん
熊本大学
薬学部
(真和中出身)

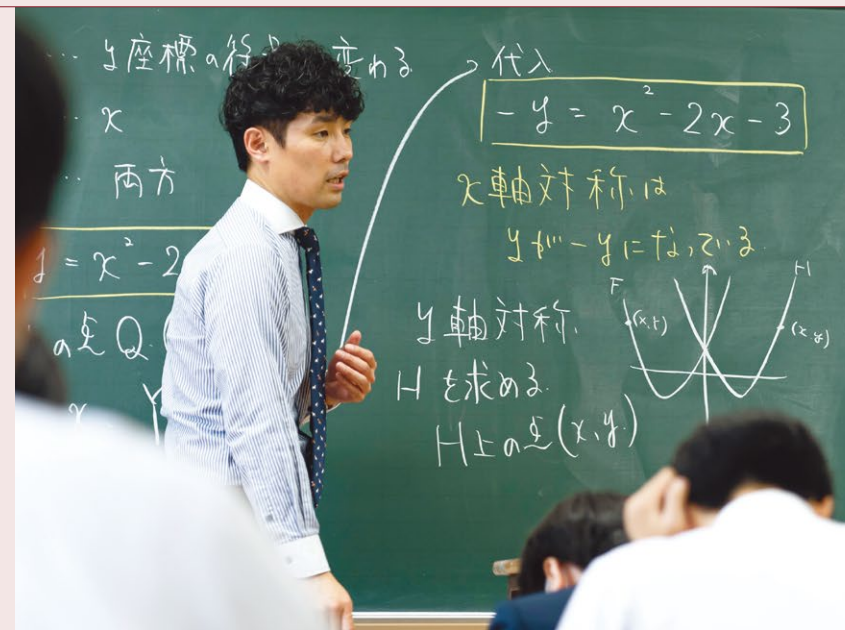
真和の強みはたくさんありますが、その中でも一番は生徒と先生の距離が近いことだと思います。中学の頃からお世話になっている先生も多く、高校・受験期になっても気軽に質問に行ったり、進路についてアドバイスをいただいたりすることができました。また、公立中学校と比べて校則が厳しすぎず、自分で考えて行動する機会が多いため、自己管理能力が自然と身につく点も真和の魅力だと思います。皆さんもぜひ、この恵まれた環境で充実した6年間を過ごしてください！

真和中学・高等学校 教諭
大塚 久生さん

真和で6年間過ごし、卒業後真和で数学の教員をしています。42期の大塚久生です。
真和中学校に通っていたときに、てんかんを発症し服薬しながら中学生生活を送ることになりました。病気になったことで好きだった体育の水泳は全て見学になったり、ちょっとした言葉に傷ついたり、多感な時期に辛さもありました。また薬の副作用で眠くなるということもあり、少しずつ成績も下がっていきました。今振り返ると、当時の私は少し投げやりな感じだったのかもしれません。

そんなある日の終礼で担任の先生に応接室に呼び出されて向かうと、そこには母の姿。なぜ母がいるのか驚きつつも、親子で担任の先生の話聞いて、前向きに頑張らないといけないと感じたことを、今でも印象的に覚えています。病気のこともあり指導しづらかったであろう私のことを表面上だけの指導ではなく本気で考えて、叱るべき時はしっかり叱ってくれた当時の担任の先生の姿。それを見て教員って良い職業だなと感じました。

真和の魅力は、先生方だと思います。担任の先生も教科担当の先生も、常勤の先生も非常勤の先生も、親身になってくれます。ど



の先生の授業も一流ですが、ただ授業をするだけでなく、生徒の成長のためにどう接するかどう声掛けするか考えています。真和の生徒にとってはそれだけ成長のチャンスがいたるところに転がっているということです。夢を持っている人も、まだ決まっていな人も、文系科目が好きな人も、理系科目が好きな人もどんな人でも真和と一緒に成長しましょう。6年間で新しい自分に会いましょう。真和であなただけに出会えることを楽しみに待っています。

私と真和 OBメッセージ

製薬会社 研究員
熊本大学大学院卒業 薬学博士
村田 遼太さん

私は現在、新しい薬剤の開発や治療法の確立を目的とした研究を日々行っています。

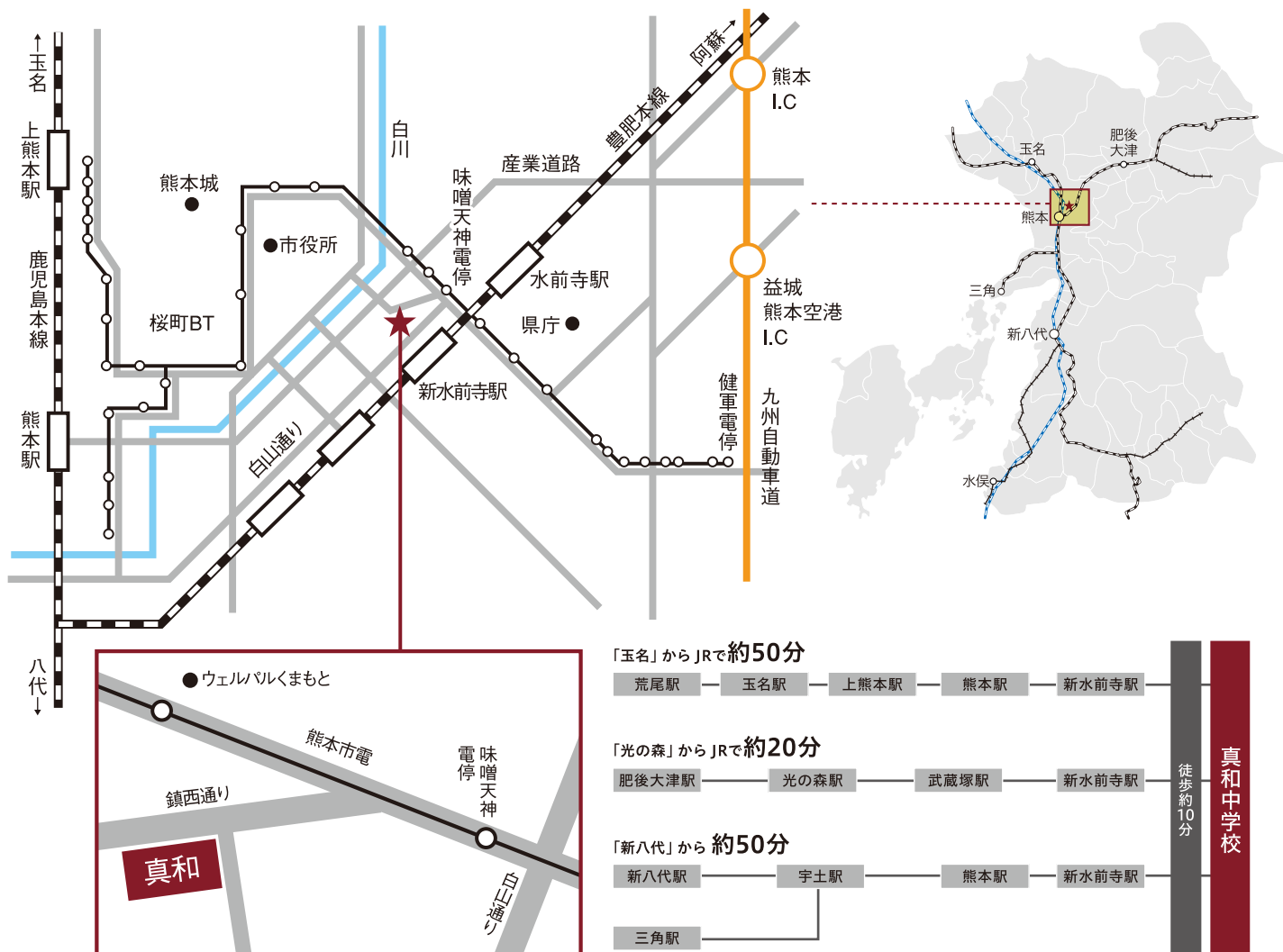
研究者を目指したきっかけは、高校1年生のときにiPS細胞を発明した山中先生がノーベル賞を受賞したニュースを見て、「こんな新しい医療が生まれるんだ」と胸が高鳴り、自分もその最前線で研究したいと思ったからでした。

真和での中学・高校生活を振り返ると、部活や数学、時々化学と自分の好きなことばかりに熱心だったので、あまり模範的な生徒ではなかったかもしれませんが、それでもやりたいことを応援してくれる先生方や仲間と囲まれ、とても恵まれた環境の中で過ごすことができました。

これから中学生・高校生になる皆さんにも、好きなこと・やりたいことを見つけて、それに打ち込んで欲しいです。若い皆さんの力は自分の思うより強く、色々なことをやり遂げられる力に溢れています。ぜひ真和で充実した学生生活を送りながら、自分だけの未来を切り拓いてみませんか。



Access 真和中学校までのアクセス



令和9年度入試説明会

WEBにて事前申し込みをして下さい

第1回 9/19(土) 場所: 本校
中学 10:00~、高校 14:00~

第2回 11/7(土) 場所: 本校
中学 10:00~、高校 14:00~

「オープンスクール」「入試説明会」
「出願手続」などは、
全てインターネット(専用サイト)で
お申し込みください。

<https://www.shinwa.ed.jp/>



本校ホームページ

専用サイト

ID登録

オープンスクール >>> 受付票印刷
入試説明会

出願手続、受験料決済について

入学試験の「web願書出願」は、「生徒募集要項」をよくご覧になって、手続
を行ってください。生徒募集要項は「入試説明会」時にお配りします。
また同時期に本校ホームページにも生徒募集要項を掲載いたします。

■本校での入試説明会は、上履きをご持参ください。■本校での入試説明会は車の乗り入れが可能です。駐車スペースには限りがあります。



真和中学校

〒862-0976 熊本県熊本市中央区九品寺3丁目1-1
Tel.096-366-6177 <https://www.shinwa.ed.jp/>

